

今回の農業と環境の授業では、サツマイモの植え付けを行いました。時間の関係でうね立てまでの作業は職員で行い、いざ植え付け。

サツマイモはヒルガオ科のつる性植物で、イモになる部分は「塊根」といって根が肥大するものです。ちなみにジャガイモは「塊茎」という茎が肥大したもの、同じイモでも科やイモになる部分に違いがあります。

座学での学習後、植え付け方法の説明を受け実践！



今回の品種は「紅はるか」
植え付け方法は「水平植え」
植え付け方法でイモのでき方にも差が出ます。
植え付け後にはかん水もしっかりと。



最後に「くわ」を使って畝の補修。
なれないくわに悪戦苦闘です。



農業は実践が大切、いろんな技術や知識を身に付けることを増やしましょう。

そして冬にはおいしい「焼き芋」ができるように

今後の管理も頑張りましょう！